

全国サンマッシュ生産協議会第29回大会が開催されました！

1月27日～28日の2日間、岐阜県高山市の高山市民文化会館において、全国サンマッシュ生産協議会第29回大会が開催されました。品質日本一のシイタケ栽培を見るため、全国から参集した参加者は約700名（速報値）となりました。林野庁特用林産対策室長、岐阜県林政部長、飛騨市長、飛騨農業協同組合長、(株)北研社長の皆様に挨拶を賜り、来賓総勢71名にご参加いただきました。

研修会では、(株)北研の食用菌類研究所の後藤史和研究主任より「菌床シイタケ用品種サンマッシュシリーズ」として、自然栽培用新品種「北研788号」の紹介や試験販売品種「北研728号」の栽培状況、「北研715号」の栽培特性と有利な使い方について発表がありました。

第25回サンマッシュ品評会では全国から1,154点の出品があり、最高の栄誉であるゴールデンサンマッシュ賞に岐阜県の「飛騨やまっこ」が選ばれたほか、支部別の団体賞に岐阜県支部が第一位に選ばれました。

また、今年で2回目となるシイタケレシピコンテストでは「しいたけのコーンビーフ焼き」が選ばれました。

2日目には「飛騨高山きのこの里」と「(有)橋場農園」において高品質なシイタケ栽培の現場の視察が行われました。

約700名のご参加をいただき、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。来年は栃木県での開催になります。皆様のご参加をお待ちしております。

全国サンマッシュ生産協議会事務局

